

県立図書館だより

Vol 67号 平成22年 3月発行



現在の秋田県立図書館(平成5年～)



子どもと一緒に「国民読書年」

秋田市立高清水小学校校長

秋田県学校図書館協議会副会長 佐々木 ひろ子

本校では、今年度、子どもと本との出会いの場づくりのため、県立図書館をはじめ、いろいろな方々のお力を借りながら、読書活動や学校図書館環境づくりの工夫に努めてきました。試行錯誤しながらの小さな歩みではありますが少しずつ形ができています。

そのことで、最近子どもたちのうれしい姿を見ることができました。2年生のある学級にかわいらしい本の展示コーナーが誕生したのです。担任教師によれば、学級の本係の子どもたちが、「自分たちも、図書館のように本の展示コーナーを作りたい。」と言って作ったものだということです。そこには、「きせつの本シリーズ」と、「ろう読大会で読む本」が数冊並べられ、自分たちで工夫した飾り付けと「おすすめの言葉」を書いた紙がありました。この学級は図書館に一番近い場所にあるので、日常的に図書館に足を運んでいます。図書館環境の変化にも敏感ですし図書ボランティアのお母さんたちが工夫している展示コーナーをいつも目に見ているので、自分たちも、という気持ちになったのでしょう。予期せぬことでしたが、大人のこれまでのちょっとした働きかけが子どもの意欲につながったことを目の当たりにし、うれしく思いました。

今年は「国民読書年」です。本の世界にたっぷり浸る時間をもてる子ども、一冊の本から無限の夢が広がる体験をもつ子どもは幸せです。生涯にわたり、知的で豊かな精神世界を大切に続ける心と力を育てるための基礎づくりは大人の役割です。本の魅力を広げる大人からの意図的な働きかけと共に、子ども自らの意欲的な活動を盛り上げ、その相乗効果で、読書意欲・読書活動の高まりの大きな渦を作ることができたらと考えています。

本校ではいつも協力して下さる図書ボランティアの方たちの図書貸し出しノートもできました。寄贈図書や新着図書の受け入れの手伝いをしながら、親も読みたくなった本を借りていってくれます。

学校教育は、実にたくさんの方が関連し合い影響し合っています。その中で「国民読書年」の今年は特に教育における読書の大切な役割を、いろいろな立場の方々と確認し合い、互いに連携して、読書への様々な試みに取り組んでいきたいものだと思います。(秋田県立図書館協議会委員)

学校図書館を変えよう！ ～県立図書館が出前研修～

県立図書館では、学校図書館の活性化を支援するため、各地区図書館関係職員向けの出前研修を行っています。今年度は15の地区で実施しました。

研修内容は、資料展示ワークショップ、資料補修講習、読み聞かせ講義など様々ですが、その中の一つ、資料展示ワークショップの様子を紹介します。

会場は、学校図書館。初めは、県立図書館職員による説明です。

図書館に入ってすぐのところには新刊本を置くこと、古い本は面展示すること、手間をかけずに時節や対象児童生徒の特性を考えた展示を心がけることなどの説明を受けた後は、グループに分かれて、テーマを決め、学校図書館の本を使って展示のワークショップを行いました。

〈参加者の感想〉

- ・展示を工夫することによって、もっと子どもたちに本を手にとってもらえることがわかりました。
- ・「簡単にできる」ことは、長続きさせるためのコツ。続けることが大事だと思った。研修したことをさっそく学校に戻って実践し、子どもたちが図書館にやってくるようになりました。



絵本の紹介

『むかしむかしとらとねこは・・・』 大島英太郎 作 福音館書店

虎と猫の生態をよく知っている中国の人々が生み出した昔話の再話絵本です。のろまで獲物を獲るのが下手な虎が、すばしこくて獲物を捕まえるのが上手な猫に獲物の獲り方を習います。猫は仲間に代々伝わる秘密の技を伝授してくれるのですが、技を習得した虎が試みたことは猫を捕え食べてみることでした。そこで猫は、虎に教えるのを忘れたという“高い木に登る”という技で逃げ切ります。身を守る術を残した賢い猫。痛快で納得のいく結末となっています。

舞台中国の山の中が水墨画を思わせるようなタッチで描かれています。虎と猫の表情も豊かでユーモアたっぷり。絵もお話と見事にマッチし、見ごたえのある絵本となっています。



閲覧室コーナー展示

○テーマ展示 「新生活“スタートなう”」

新社会人や転勤等で新しい生活を始める人に役立つ図書資料を展示・貸出しています

期間：3/3(水)～4/11(日)

○郷土資料コーナー展示

「まんず、みでけれ 秋田の本こ」

～平成21年度寄贈資料展(2)～

※貸出しはできません。館内でご利用ください

期間：3/3(水)～3/31(水)

○えほん展示コーナー

「わくわくドキドキ春いっぱい」

期間：3/3(水)～3/31(水)

○健康を考える本コーナー

「増えています～花粉症・アレルギー～」

期間：3/3(水)～4/11(日)

○館長のおすすめ本コーナー

「ピアノの詩人 ショパン生誕200年」

期間：3/3(水)～3/31(水)

○調べ学習コーナー

「生きるってなに？ ～子どもの心を豊かにする1冊の本～」

期間：1/15～

○えほんのへやコーナー

「生きるってなに？ ～子どもの心を豊かにする1冊の絵本～」

期間：1/15～

編集発行 秋田県立図書館

〒010-0952 秋田市山王新町14-31

TEL 018-866-8400

発行月 平成22年 3月

FAX 018-866-6200

URL パソコン用 <http://www.apl.pref.akita.jp>

自動応答電話 018-866-8406